

レスキュー練習会・海上パトロール

平成 29 年 9 月 25 日

■ 日 時：平成 29 年 9 月 24 日（日）

レスキュー練習会 9:00～12:00、海上パトロール 13:30～15:30

■ 場 所：マリンパーク御前崎、御前崎沿岸

■ 参加者：増田、松下、川口、福島

今回のレスキュー練習会は 9 月 24 日（日）にマリンパークにて実施。参加者は 4 名と少なかったが、その分、内容の濃い練習をすることができた。特に今回はある程度操船に慣れているメンバーだったため、マリンパーク内で基本操船の練習のあと、レスキューのフォーメーションを一連の流れで確認し、その後、ラウンド動作（水上オートバイの艇の後ろ側を要救助者へ付ける）を繰り返し練習した。ラウンド動作練習では実際に要救助者を堤防の前に配置し、水上オートバイが通過して救助できない状況を想定して行った。

その後、マリンパーク南側の下岬の海岸へ移動し、ある程度の波がある状況で操船訓練を行った。波間での操船は平水面での操船とはまた異なった技術が必要となる。当日は少し波高が上がっている状況で練習には絶好のコンディションだった。沖からのうねりの合間を見計らって波打ち際にいる仲間をピックアップする動作を繰り返し行った。はじめは波の高さに恐怖心をもっていったメンバーも動作を繰り返すに従い、どのように艇をコントロールするべきなのかがわかっていった様子で、非常に良い練習となった。

午後は海上パトロールとして、マリンパークから浜岡砂丘手前のビーチまでの航行を実施。波高も 2m ほどあり、ロングビーチには多くのサーファーが見られた。9 月 3 日には福田漁港付近においてサーファーがサメに襲われた事故も発生していたため、海面を注視しつつ、ビーチの様子も確認しながらパトロールを実施した。途中、無線を使用して渚の交番内の事務所との交信を試験的に行った。沖合 500m 程度では問題なく通話できた。全行程において特に異常もなく、2 時間弱の時間で帰着した。

